**伙装甲** 

(日曜 木)

濟部、張司法部各大臣國務總理、孫民生部、 二相政務奏上

の中央政府の樹立を控 いたある敵は近く汪派

において航行中のわが艦船

部、韓經濟部、張司法部大

**殖快な大黴滅戦を展開** 

最行所 の 無 で 対 単 な 人 人 人 43 68 新京日日新聞社 東部11月末世田00 東部11月末世田00 東部11月末世田00 東部11月末世田00 

# 重慶政

馬 慮

藤弘海處長

込も失敗

によれば重慶政府は最近の 日米、日ヶ陽係調整変渉の がから、殊に野村外相のダルー米大使に對 する長江下流一部封鎖解除 する長江下流一部封鎖解除 する長江下流一部封鎖解除 對米借欵申

| 東を鷹すに至り民衆をして 果を鷹すに至り民衆をして 

交部方面では最近の歐洲情

に新通商條約の成立するも一般に鑑み粉来日米、日ソ間野並に日米、日ソ間

興農合作

往小

▲▲▲ 三山天澤山來米 風本野版下京田

た、英國側からテエンバレた、英國側からテエンバレ 第四次英佛會議 第四次英佛戲時最高會議は十九次英佛戲時最高會議は十九次英佛戲時最高會議は十九次英佛戲時最高會議は十九次英佛戲時最高會議は十九次英佛戲時最高會議は十九次英聞側からチェンバレ

舊正までに實現可能

提携協力に關し協議が行は 政治、經濟各分野における 軍事、

行はしめず

勝貫、利用、共済その他共同 いて信用、共同販賣、共同 いて信用、共同販賣、共同

事業を行ぶ、經理は各部門

號乘

▲高橋耀正氏 (浦鑛社員)

日本では、東に崇陽地區に於て十七日紫陽西方六キロ下港附近に於て百州三、百州四兩師の一部よりなる六百を攻撃、敵は1000元十八師の敗敵約二千に對し最後の猛攻を加へてゐるが同日正午までに判明せる敵道寮死體は二百に上つてゐる、ま2世の九、更に崇陽地區に於て十七日紫陽西方六キロ下港附近の無名部落に集結中の敵新編第州九師の五百を急襲包圍し間し敵五十八師の敗敵約二千に對し最後の猛攻を加へてゐるが同日正午までに判明せる敵道寮死體は二百に上つてゐる、ま2世の敵五十八師の敗敵約二千に對し最後の猛攻を加へてゐるが同日正午までに判明せる敵道寮死體は二百に上つてゐる、ま2世の敵五十八師の敗敵約二千に對し最後の猛攻を加へてゐるが同日正午までに判明と終り展げてゐる、即ちわが門出、佐藤各部縣は十七日に引續き十八日朝來奉新周邊地區より遺亂之。 敵の揚子江遮斷挫折

新合作社事

中心に大通河口方面におい 来つた、これに對しわが航空部隊は本月初旬以來引續 空部隊は本月初旬以來引續 き南陵、徽州、大平、三江 日等の各地を連續爆撃し敵 に多大の損害を興へた に加へ四個師僚の大部隊 に加へ四個師僚の大部隊 大連、青陽の線に進出し 大連、青陽の線に進出し は、これにす なる第八十二なる第八十二なる第八十二

社及び省聯合會を會員と る興農合

作を行ふ資金ブールを置き 合作社としての全體計算を 行ぶ、なほ新合作社は社員 をして社費出資の分離は行

芬土を空襲

て
易
崩
軍
に
邀
撃

檢查交易

別途

換を遂げた合作

元行場後空路南京へ向つた ・ 大口喜兴氏等の一 中島少佐着京

四十分東京縣帝列車で入京 大營報道部員となつた中島 大營報道部員となった中島 大營報道部員となった中島 大營報道部員となった中島 

電氣消費の合 理化に就て

れたためかヘルシンキ上空 機がヴィボルグ市近郊にも マ来要した、但しフィンラ 市外の草原に落下したが死 ドマ来要した、但しフィンラ 市外の草原に落下したが死 ドルたためかヘルシンキ上空 機がヴィボルグ市近郊にも たいたがら (場)はなかつた、又ソ聯爆撃 機 に飛来したのは健か四機に 来

**重新秩序の建設は漕々其** 

日常の社會生活と密袋に単に対ける電動力として、我々には各種産業に

現駅であり、従つて前述の に対策要の飛躍的増加と併 でして関滑なる電力供給を 行して関滑なる電力供給を 行して関滑なる電力供給を 付して関帯なる電力供給を

たぶわが外交政策の根本 は絶も動ぐものでないこと 変に明朗を加へる を、大陸の建設と日本の外 の大陸の建設と日本の外 明能になっただけだ 態の推移で日本の業性 その日く

開議で左の如く本年度第一東京側通」政府は十九日

閣議決定事項

歲末吳服雜貨實質品豐富 進物用恰好品充滿

お正月用格安品豐富取揃 滿鮮十五店共通三中井商品券



柳延氏(官吏)旭ホテ 本人言氏(官吏) 同本人言氏(同) 同本人言氏(同) 同本人言氏(同) 同 辰之助氏(土建協會) **龙**次氏(太同通信) 心雄氏 (海銀社員) 六雄氏 (會社員) 同 買捌は盖申架 一層強調せられます歳未にあたり弊店は年來の「お買物奉仕第 時局年末の最も健全適切なる物資調達機關こして皆様よりの御信頼を

沈勇、大泉大尉の奮鬪

科學の進

旗組所在搜查

糯米船來る!

は十九日朝門司から は十九日朝門司から 人港したが、同船は 石の糯米を消載州四 を待ち兼ねてゐた市 のトラックに積込ま

一三龍野正義(一六) 君は一 ・ 株の夢を抱いた昨年九月一 ・ 店土證券株式會社へ就職働 ・ にてぬたが、本年八月頃突 然退社行方不明となつてゐ ・ ないである。

政局窓目で稼ぐに加める日本の 縣四方台嶺西方約四キロ千 十七日午後五時間島省延吉

体散な初日 Ball 臨時組手持無沙汰



ることとなった、當日は今日本に於て人氣出來るやらにど市公署、滿映と協同主能で表表、滿映と協同主能で表表、社會事業聯合會では例年の如く全市に著、社會事業聯合會では例年の如く全市に対て酷寒と飢餓線に彷徨する漁民に温かい

12月27日午後七時一一回

於西廣場滿鐵社員俱樂部

在庫品

意り强要せず

本よりの輸入書籍業誌の

新洲教育保健協會も資材維 がたいないので協會の事業 がたれないので協會の事業 がたれないので協會の事業 を極力縮少することななり 協議書記長長鳥滿氏は新 族師長中山克己氏は満赤嘴

保健協會吳動

年齢二十歳より三十歳迄 中居さん 敷名入用

籍會社愈よ明春設立

プログラム

谷次長京城へ

一条員會

中三、山寰、寨金

でない、 大飛行の講演のほかニッ 大飛行の講演のほかニッ 大飛行の講演のほかニッ 大飛行の講演のほかニッ

日本開催三馬年龍念興行を、行つでゐるが館主演選びされば、三十日自戒を國際古機を本意味で國際百機を本意はなる。 

銀座キネマ開 館三周年に 國防献金 となるので

特毛

長 四ツ目、背毛チデレ、足先四本黄色、黒、胸に白線あり

あす協和會館で 中尾機長講演會

犬

謝禮差上げます。

大同大街(大興ビル地階)

青葉グリル

急 開店に付き女中さん四角丹牧百圓以上

さん四名入

御希望者は至急申込有り度し尚金融の領相談に應じ 大いピン、佳木斯一流カフェー行 大谷大夢集

國都職業紹介所

吉田屋旅館別館

全滅唯一のマンチユリヤ デーリーニウス責任編輯

年齢を問はず田田一番 女中さん至急入用

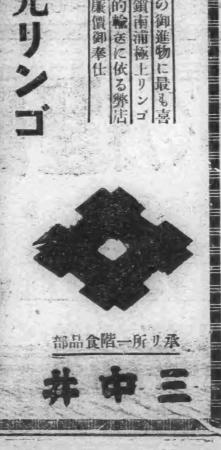
短篇小説「露人少女キンサニ済洲國のスタンプ……糸田 内容目次の一部

電話代表 番號 開設 一組合事務所石炭販賣組合 開設期日十二月二十二日 開設期日十二月二十二日 開設期日十二月二十二日

清洲國の賞狀を語る……星野直樹 清洲國の経濟界展響……日 高 昇 清洲國の経濟界展響…田中鐵二郎 清洲國の経濟界展響……日 高 昇

マンチュリヤ

茶河久商店 英週文刊 學智號發賣職 學生必讀の





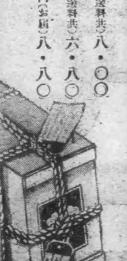
更機の火を完全に

愛機の火消す

傷つ

射撃を續け 上に動務、 上に動務、

観光リンゴ新京市内(お居)八・八〇 大邱リンゴ川賞具(絵料典)六・八〇















樂家が結束

銀座キネマ

讀者優待割引券

讀者優待割引券

一父は九段の櫻花ラ文献茶金」

日活多摩提影所は新春映書 を変いるが各班の現況は を変いまする。 を変いるが各班の現況は を変いるが各班の現況は を変いるが各班の現況は を変いるが、風見初顔 を変いるが、風見初顔 でするに入った でするに入った でするに入った でするに入った でするに入った でするに入った

「御存知東男」

海外映畫短信 クソヴェト層邦では三年前 チャーリイ・チャッブリ ツ・タイムス」を買つた リ外人しい間アメリカ映

程これら各スタデオの音樂 加糖して作曲、音楽監督のご 地帯して作曲、音楽監督のご

一、北京十八日發國通)去る 一、北京十八日發國通)去る の後着々準備を進めてゐた が十一日午前十一時から懷 となつた、梁亜平氏以下陰時政 起人、王委員長以下臨時政 大に創立を決定、續いて被 変會で第一回董事會を閉く となった。梁亜平氏以下陰 となった、梁亜平氏以下陰 で施等の關係者参集して正 で第一回董事會を閉ぐ

本邦豊-「建物物語」「土」 「土と兵隊」「兄とその 妹」「子供の四季」「鬼 質」「花ある雑草」「上 部陸戦隊」「その前夜」 「「暖流」は來年廻し) 「本事」「爆 新映畫社選出の木年度内外

北電影公司 あす創立總會開催

会田口班 | 恒例の初春映書 | で市内 | ですの | でする | ですの |

には二十六人。の女がある たくで、萬壽樓といふ家で 大方で、萬壽樓といふ家で 大方で、萬壽樓といふ家で 大方で、萬壽樓といる家で 大方で、東北なものであ か、年は十九、長崎から三 か、年は十九、長崎から三 たべは、新澤に行つ たべた女人の物語、まあ遠 たではたが新京から十数時 で来た友人の物語、まあ遠

かた しの ラッパツハはジヤズる クッスマス・ツリー 大明 パグダツドの太守」 私井 ムパルアルーヨシ・イテーフ ¥ 770

カヴァティナ

玉川勝太郎 288 神 288 神

子線 原市•子美山杉•維美田川 部八 田
新•汪珠島豐•子光原慶 め初ひ歌 みける利由・子費上数・夫葉木楠

升形龍之助 澤村國太郎 原上地太郎 原上地太郎 使作 赤八子代子 六の店 明日本の夜明け

物しのねに潑溂と新しき容姿 期間中粗品進呈 一日より景品付職 上品な南部重ね温い共重ね 豊富荷揃 店の防寒履をし 防寒履一色 合大賣出 の優美なお履 開催

世帶道具加 逐金返品自由 ③四八三八

讃全の聞新日朝西東が著作の傷劇生人 劇生人で化畵映の作業だせる狂熱を者 れこ!さ白面こさ決痛ぐ凌に更を一場 々人るゆらあざいしら晴素は

ずまねてれる讃絶らか たれさ作製に下のプッタスの高量

鶴志三赤下 二十 丸賀島木田 一日封切強 彦子夫子也 八十五錢一

七十錢

生中原鳥音澤薄 羽羽村田 陽久 之米貞研

中非の絶對コー

名畫の訪れ

會の舗

道の上 出す郷愁と 一篇を捧げる

た費方方に

きあなた方

ふい

れ頭を描

て、

太利の

ある 作の傑

あなたの心の中に音もな い都會の哀愁を描く 劇場を背 と、雨方にして札を入れた込むのと、形勢を頼るの

歳三は、局長らしい意見であると思つた。 であると思つた。 をう云つて、會所に居る はなりました) と、限で各個した。 と、限で各のとした。

彦勇

#十万十 #十卅 早 大五三八八六五三一 明日日日日日日 幽

名名

餘漢

2枚一組

アルバム人

¥5.50

いぞ、先んずれ か、一同にはか

(日 曝 木)

太郎召捕の善後策を相談し、肥後の傑物宮部鼎蔵が、肥後の傑物宮部鼎蔵が、

古の大の大学等では、 一古の大の大変を表している。 一古の大変を表している。 一古の大変を表している。 一古の大変を表している。 一方の大変を表している。 一方のでは、 一方のでは、

スカニー三指揮

6,45 7,05 8,25 8,50 10,00 12,00 3,25 12,25 3,45 11,45 5,05 女性行路 双菓山全勝十五日間 2,10 5,30 假面の劍客 ・十九日より北一日まで 40セン均一

ス家長い 7.57 8.45 9.35 10.47 11.30 13.41 4.43 5,35 1.31 二の出發 15日より21日迄、料金九十七少約一

朝日座 部、嚴 2,35 5,30 番天 須 圖 12,00 2,55 5,50 10 十九日より11-日まで 四十億均一 独告 良人の價値 底 唯

量大新東京株式(短期) 特付大引 大学 六公 大学 六公

課題 7,15 8,40 10,10 19,25 3,15 1,50 5,50

in

1,24 6,02 1,34 6,12 2,50 7,08 4,08 8,56 1,46

太郎 利信 謙 武士

賣

買



目科業營 - 備上新 其他材料一式 數疊 畳 表 表床替 新京晤町三丁月十八番地 見玉疊商店

電気機具、オーバー背廣各種あり家具類、モーター、應接セット、

廣告の御申込は 滿洲國特許商標登錄 諸書類 作成民刑事訴訟顧問及鑑定債家貸地管理 黑田實法律 新京朝 電・ 日 通 三 十二 否 地 3三三〇〇番~

協和煙草株式會社 輸本森六商 特約販賣



殿格な、眼、言葉、 死闘行 (HI)

とを考へた方がよいと云つ

楽劇場

計算 空本 会計 紅鐵

病科

かいはらず、

# 同イギリス租界の治安共同取締問題 「一)天津イギリス租界に於ける法骸の流通禁止問題

# 大變化な

米國務省筋の意向

廣東省

機談せられ附近一帶に敵 を止めざるに至れり、 を強闘において十九日迄 に判明せる戦果左の如し に対明でる戦果左の如し で品。弾脈一萬義、その



時に決したといはれる、しか 事はんとする企画に出たも 事はんとする企画に出たも でとみられるので間雲の受 話は凝固視されてゐる 新京税關技正 村上 要求したに對しルー M

はれる、一方廿日の大公報にはれる、一方廿日の大公報によれば蔣介石は「龍雲を明春元旦を期し開設」

國務院辭令

の態度を堅持してゐるといれた。

即まで

野政管理局理 商準符長に
寒質總局西精科長
園田・
勝一

專資總局酒精科長兼務 事質總局庶務科長に受護制度を

站的商第三國民

新 一 海羅通商條約 軍司令部發長 は目下事件を調査中である ととを要求したに對しれ

一るばかりになつこ てん1進國 スターリン書 記長変辰記念 記長変辰記念

▲衛藤利夫氏 (奉天剛書館 長) 二十日來京ヤマル朱 人事往來

## 國軍關係者の 療養規則制定

では、単校生徒練習生が を受ける。 は、に、単校生徒練習生を では、単校生徒練習生を では、単校生徒練習生を では、単校生徒練習生を でなる。

公傷病者に福音

ルイス (単関係見替用を受けてるが施行前で受けるが施行前を受けてるが施行前を受けてあない。) (本語 ) (和語 ) 萬全を期し舊法によつて傷 温泉猿臺については別に細 温泉猿臺については別に細

氏を物價科長事任とし儲蓄 は隱岐貿易科長を建当村長 には橋本人事科長を建当村長 には橋本人事科長を建当村長 には橋本人事科長を建当村長 には橋本人事科長を建当村長 には橋本人事科長を建当村長 一歩を踏み出した 經濟部異動 八しく兼任のみ多円定近く競令を見

至土首 皇士育 期



解放に官邊滿足を表明

間の正式交渉の席上政治的に解。が重ねられつゝある實狀にありが聯銀を下廻つたゝめこれが禁

な解して、治安部では昨年施 たので、治安部では昨年施 たので、治安部では昨年施 かれた文官公傷病療養規 門に伴つて軍の特殊性を参 酌かねて立案中であつたが この程成案が纏り軍人、軍

企豐處參事官 高津 查士 質易科長樂物價科長

物價科長に 儲蓄科長 儲蓄科長 稻本 名次 養一

鏡台其他 茶棚水屋 和洋夕人 應接用也以 本稿、机

大学である、即ち きことは把曼に外ならない 改善振りについて如何に誇いているである、即ち きことは把曼に外ならない 改善振りについて如何に誇いているである、即ち きことは把曼に外ならない 改善振りについて如何に誇い地域の開放は奥地物 と (上海廿日愛國道) 今や上 に進行して一般的な解決も 原に養する所大なるも (上海廿日愛國道) 今や上 に進行して一般的な解決も 原に養する所大なるも (上海廿日愛國道) 今や上 に進行して一般的な解決も 変に養する所大なるも (上海廿日愛國道) 今や上 に進行して一般的な解決も 変に養する所大なるも (上海廿日愛國道) 今や上 に進行して一般的な解決も を経済が繁榮すれば逃 海共同租界工部局、日本當 迫つてをり、又上海共同租界工部局と日本との間に誇りる経済が繁榮すれば逃 海共同租界工部局と日本との間に誇りませる民族者本を漸次引 局及び上海特別市政府の間 界工部局と日本との間に誇りな経済が繁榮すれば逃 海共同租界工部局、日本當 迫つてをり、又上海共同和国に跨した。

間(候であつて黄浦江浚渫事業)なすものである。これらの事質は支那「驚明と相俟つる」によき見透した。 関も話はついたといはれて の再開と下流

心と管す前光を

ルースなる旨左の如く強表し 就が1アーデニア州沖で自 強が1アーデニア州沖で自

一民主義の理論

九部除は冬季攻勢と稱しつ つも各地でわが軍のため撃 でものが、場子江下 ではなれてあるが、場子江下

いて決して獨占排他は

あらう。 たことを 知の野支 知の野支

ものと見て差支へない ・ 大體各方面に好影響を興へ ・ 大體各方面に好影響を興へ

日本の眞意解

通商問題協議か

軍の作戦上の必要よりこ 軍の作戦上の必要よりこ では南京より下流を一定の 関限を附して解放すること となつた。これは從來第三 ところであつたのであるが ところであつたのであるが ところであつたのであるが

大便は去る十五日職任以来 年末までに日本が歴末解 大使は去る十五日職任以来 電した模様である、從つて 大使は去る十五日職任以来 電した模様である、從つて 大使は去る十五日職任以来 電した模様である、從つて 大使は去る十五日職任以来 電した模様である、從つて 場合は米國製論を好轉せた 場合は米國製論を好轉せた かか。 場合は米國製論を好轉せた かか。 場合は米國製論を好轉せた かか。 場合は米國製論を好轉せた ルー會談においては通前係 ルー會談においては通前係 ルー會談においては通前係

た、しかしながら米國政府た、しかしながら米國政府の国訓が果してわが眞意をの国訓が果してわが眞意をの国訓が果してわが真意を楽道しておいるらゆる事態を業想してといるらゆる事態を業初して必ず。

問題はこれ迄丁鑑修氏の會東亞經濟聯盟滿洲本部設立 わが軍の間隙縫ひ

我方、米の動向注視 東亞經濟聯盟滿

死體、遊樂書類によりこの かかれ、臼井南部隊と協力附 つかれ、臼井南部隊と協力附 つかが、遺楽

国は滿洲本部に對し右補助金 職出その發展を支援することを決定、滿洲 とゝなり東京本部において とゝなり東京本部において

り本據を失つて移動中、東 にありわが空軍の爆撃によ た、鄧華は従来毎馬河々谷 にありわが空軍の爆撃によ

八日、十九日、十日の三日 間に亘り海軍出身議員貴衆 阿院各派交渉委員を海相官 邸に招待し昭和十五年度海 軍豫算に關し内示を行つた が、明年度海軍總豫算並に その内譯の主なるものは左 の如くである(單位千圓) へ昭和十五年度豫第獨 へ昭和十五年度豫第獨 

聯のランプ推

早ければ明年

一月中

航ハバナに向つたもので

英船またも撃沈

共產軍勢力扶植

漢口 歐洲戰線へ 駐屯佛軍

は で 関注 かいがく サール で 関注 いい は で 関注 いい は で 関注 いい は 北海において ドイフ は 水 松 の 魚 雷 攻撃 を うけ 沈

洲戦線に派遣されるはずで に入つた、同部脈は近く歐 に入つた、同部脈は近く歐 十三日漢口を引揚げて下航した同地駐屯の佛貨物船や岩地入港の佛貨物船やンガン號(三〇〇〇トン)で来巡、タンタ二毫と共に 酒井中將歸還

自沈

中間十時十分上野្珠蕾列車 中間十時十分上野្珠蕾列車 中間十時十分上野្珠蕾列車 職線に轉職艦々の武鵬を輝

各地株式市况

大連株式 短りでは、一般のでは、一 1 全点を表現

二年秋門次二十七、天藝

手形交換機 Cilo

三民主義の特質・

で此點また完全に異つるのであります。斯くるのであります。斯く名のであります。斯く兵士義、民權主義、民生主義、民生主義、民生主義、民生なるのであります。

EE.

願ひ出來ます弊 大好評 又は御買上げ下さい 何卒賣切れとならの内すで歌約 店の犠牲的値段に 御家庭 賣切 す 貫四 店內陳列一際 豐 n リン こ同時に締切り 貮 御早 等 上以〇五・七 市 、御用命を 等 上以00.七 品 價 市 等 上以〇丘·六

海軍明年度豫算 兩院各派委員に内示 

任上げを行ふるのとみれる 住上げを行ふるのとみれる 位上げを行ふるのとみれる ルシンキ け九日 愛 図

代表露都着

钓

任ある無意をもつて政府に 一方冷静なる批判限をも のて事態の推移を見守つて つて事態の推移を見守つて かねばならぬ、たくまし

更され、その計畫が實際に 立派な計畫が満身傷だらけ 立派な計畫が満身傷だらけ なみにくい姿になつてゐる ことを往々競見せられる、 これは政府がある施策を行 といふ自信のない出競をす をからはないよってみた上で、

関は協和治政を根幹とする

これは確にたくましい難 設の裏をのぞいた鋭い批判

カして努力してゐる、だが 居り政府、協和會が一致協

事件は枚挙に遠なき有様で 職員等の小さな牧斯、贈が、その他官吏、特殊會

な物價高に依つて傾何に生な物價高に依つて傾何に生

**順する日記**は

正於ける各地代表の質問更に本年度全國聯合協議

輝かしきもの、裏もみよし

村長が贈賄、小島副縣長 等拘引さる ・ 大月二十三日 熟河省公 等疑獄、省公署元土木科 長山岸貞一外七名楽務上 横領、詐欺をもつて検撃 二十三日公判廷へ

b

り需要の激増を譲渡される等各種電化工業の勃興に依等外種電化工業の勃興に依

た【賞

(東京國通) 滿環開拓景

(株) (本義) 童親 (大) (本義) 章親 (大) (本義) 章親 (大) (本義) 章親 (大) (本義) 章親 (大) (本義) 章祖 (本表) 章祖

比頼なき玉道政治の實現、世界に襲動、日浦アウタルキーの

優良店員表彰

ふ西廣場倶で擧行

面

から見た町會役員改選

員の推薦に選挙 の言分干池は御無田

では、 で関る愛慮されてゐたが 一、探金船の増設 し日本側両社の進出かほよ決 備擴充資金として今回政府 し日本側両社の進出かほよ決 備擴充資金として今回政府 に変見た、新會社の資本金 全額出資で二千萬圓とす で建定通り一千萬圓となる 行ひ資本金を六千萬圓とす は確定通り一千萬圓となる 行ひ資本金を六千萬圓とす は確定通り一千萬圓となる 行ひ資本金を六千萬圓とす が新邦率金屬兩社が参加し日 社では過般来政府に認可中 な 満折半出資となることとな 請中であつたが、十八日の な 清新半出資となることとな 請中であつたが、十八日の な 清新半出資となることとな 請中であつたが、十八日の な 清新半出資となることとな 請中であつたが、十八日の な 清新半出資となることとな 請中であつたが、十八日の な 方のでは 一次であり、 十八日の な 方のであり、 十八日の な 方のでは 一次であり、 十八日の な 方のであったが、 十八日の

昭和電極、東海電極三龍発すめてゐた滿洲電極工業會すめてゐた滿洲電極工業會

萬圓贈資

一月

任中縣十十巻では新るにとの人なり、 でで九る世のれがの對い人な明、 を養は、 ら重て関でしぶ々がの表 を襲勇高柄 れ大の質は感さはあ方城 な性る國なずせずつに黙

聯盟協會 本義のな方は、 を変更なながいるなが、 を変更なながいるなが、 を変更ながいるをでしまいます。 を変更ながいるをでしまいます。 を変更ながいるをでしまいます。 を変更ながいるをできる。 を変更ながいるのでは、 を変更ながらるできませんが、 を変更ながらのでである。 を変更ながらるできる。 を変更ながらる。 を変更ながら、 を変更ながらる。 を変更なが、これに、 を変更ながらる。 を変更なが、これに、 を変更なが、 を変更な

資本金六千萬圓 昭和染料設立 東亞 實行運動に乘出す

大臣をはじめ関係者多数は たい これ 大臣をはじめ関係者多数は 大臣をはじめ関係者多数は

工業確立の第一 変現するものとみられ同社 対重要工業會社も急速に質 現されるものと強烈される 

(第二種生) 糖懐徳(第三 大臣から大臣賞が授興され 大臣から大臣賞が授興され

関都商工業界の第一線にあ のて多年の間斯界の向上強 に基力した市内各商店の 展に基力した市内各商店の 展に基力した市内各商店の 展に基力した市内各商店の

し正午意義派く墓會

東上した、出級に関して種々な 可能となった結果、從來を可能となった結果、從來を以前會社を設立と見た新京平 異に組合成立と見た新京平 異に組合成立と

國の教育者は

八陸を認識せよ

青少年義勇軍集ふ

電(3)六

新京西五馬路 掘出物 S 入經 巴路

荷入々續物出他其

至州 月

上日

寫真機商は 良料雑貨商は 工月廿一日以 十二月十一日以

和洋雜貨·菓子 十二月一日より 洋服商は 計·貴金屬

(廿五本

大等額面 壹百圓(十五本) 一般の 河西園(十

多等和面 五拾圓(二十本)

六五四等等等 吳服·蒲團·

新京商店經聯合會應店

すではこれを採用した マイク 附瓦斯マスク・考

千

小谷

淳

子

東光校専二

をびませうと思ひました。 私は學校からかへつて、 私は學校からかへつて、

なが一ばんたのしみにし を かなしくてたまりません。 かなしくてたまりません。 お母様は、朝早くおきて

+

また。いつの間にふつ 八時半に家を出てお友だたのか向ふの家も、お庭も ちをさそつて、単校へ行き道も、野原も一めんに、ま ました。 た。そして、まだこまかい きり見えませんでした。 たっそして、まだこまかい きり見えませんでした。 たっそして、まだこまかい きり見えませんでした。 たっそして、まだこまかい きり見えませんでした。 たっそして、まどから外を一ひました。

と中、もやで學校がはつ きり見えませんでした。 でんげふのしやたくのえ んとつから、ねずみ色のけ

私の家は學校の西の方に あります。お家は三人ゐま す。請の庭には、大きな木 が三本あります。みんな薬 でしまひました。時々すど

はほとんどしゆつちゃらを はほとんどしゆつちゃらを はほとんどしゆつちゃらを はなるりをします。お父様

も元氣で勉强してゐます。 ました、けれども私達はと ても元氣で寒風にふかれな がらも遊んでゐます。

のです。 だ其の他

をうたひましたので、私も きを見ましたら、急に、 なるで、学やこんこんのうたくな れるとんの中に入りたくな れるとんの中に入りたくな れるとんの中に入りたくな れるとんの中に入りたくな なっましたが、妹が大きいこ なっましたが、妹が大きいこ なっましたが、妹が大きいこ

くらせてないてるました。

めがその木にとまり うらの庭は、夏の れいな花が、いろ

夏の間はき

公園などがたくさんあり、 なつて大きな建物、美しい

首府になったところで

・ 本間に合せ、その中の一一す。年頭の祝儀は『目出度大、は書、帶も名古屋で 一同に順序に祝儀を述べままづ宮城を遙拜し家長よりまで、まで着かへるのが本當で、

すぐ着かへ

たが、シュペー號こそは獨 無軍がベルサイユ條約の極 能を集めて建造した一萬噸 間を集めて建造した一萬噸 である、ベルサイユ條約の極 関

軍に甚大な脅威を感じた 更ながら驚歎し、ドイツ 不要なものです、羽織の裏は全く不要なものです、羽織は要なしの一枚もので結構で要なしの一枚もので結構で要なしの一枚もので結構で要なしの一枚もので結構であるために羽織は一層重いあるために羽織は一層重いあるために羽織は一層重いたのになります、若した名肩すべりの風景だとしたら肩すべりの風景だとしたら肩すべりの風景だとしたら肩すべりの風景だとしたら肩すべりの風景だとしたら肩すべりの

元旦の初詣や年頭の祝儀は 物見遊山や通り一べんのお 跡と遠ひ緊張した氣持ち でなすべきです。初詣はさ でなすべきです。初詣はさ

氣持で過したい!

飽く迄も緊張した

# 改良すべき不經濟な點が もので

の挨拶は正式のものではあって今のやうに玄陽ばかり

そのコ、三について をして研究してみま

和服には少くない

思いざ帶を締めるとなるとそ 在に出ていゝと思ひます も変服に使へるやうに仕立 て肝腎の前に出ないことがす また帶には立派な刺繍をほ はしつけ模様にでもすれば を どこしたものもありますが 模様が適當な箇所に自由自 が でいる ない ことが でいる で で の 大切なところが横に廻つ の 本は片側を黒にして何時で の大切なところが横に廻つ

恐ろしい河豚

正月の御馳走注意

酒粕を使

宫、靖國神社、

めで、内臓や血液をとつた 食べたために起る中毒です 放に素人の手料理は絶對に かけては料理店、菓子店、

湯で洗ひます

多も多

食中毒

年始廻や初詣 

名附の提督追つて

**顕綱に突進、遂に港外五浬** ンテヴイデオを出て死の封 てゐたドイツ袖珍殿館グラー であたドイツ袖珍殿館があれた。 南米の海底へ を一萬順以下と制限した聯を一萬順以下と制限した聯を一萬順の制限内でかなる。

長橋神、長橋神は友禅 前で裸體になることもない がで裸體になることもない

必ず鍵となる

事前でも構ひません。外養 は勿論とつて拜みます。ら にせず洗つた手でうがひす にせず洗つた手でうがひす

時局で婦

した事は「旅行中にに私の更に興味をおってあります」

は充分に熱を加へておくこ 〇――そこでゆすぎ水よりとが大切です、年々の中毒 も洗ふ前に、脱脂綿に油を うな薬品による加書中毒や ら洗髪すると宜しい、次に 政 放意の中毒 (自殺)をのぞ 日本髪などをあげて油じみ ますが、そのも自殺)をのぞ 日本髪などをあげて油じみ まか なる食物は獣肉、魚肉、鳥 毛をいためますから、それ た 肉、牛乳、卵、貝、海老、よりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、貝、海老、よりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、貝、海老、よりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、貝、海老、 よりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、貝、海老、 よりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、魚、魚、鳥 毛をいためますから、それ た 肉、牛乳、卵、貝、海老、 こりも二回洗ふときれいに た 肉、牛乳、卵、鳥豉、蒜司、辨當 落ちます。

食料品店などでも食品が長く貯蔵されがちになりますので、どうかすると腐敗しかけたものを口にすることがあります、こんなことで中毒を起すのですから比較の長く置く必要のある食物 りますがこれは、頭皮を油 はますから、却つて毛のため かますがら、却つて毛のため ○――そこでゆすぎ水より をつけるやらにする事です をつけるやらにする事です

異口同音に答へまし

て、屢々見られた

父母の國の人の情の麗しさして、祖國の自然の美しさ 世妻しく立動いて居られる、 「選すプラットホームの夕暮 北九州の原野では、至る處 北九州の原野では、至る處 が新潟に於て、そこには粗 が新潟に於て、そこには粗 がない。 末な衣に身を包めだ婦人が ぶし、働く者をしり 局の風が吹くと云 た事であります。

たものであるが所も同じ南 という・フ・フォン・シュベー というにあるが所も同じ南 たものであるが所も同じ南

のも何かの因縁であらら

(一) 錦ヶ丘高女校長

時などは、最早5つと見て 物を選び、品を繋いで居り ます。赤ん坊を背に負うた おかみさんが、汗になつて 大車の後を押す義の譲いた たす。そん坊を背に負うた 其の印象は非常によ

**、五〇**(新京)ニュース、**五〇**(新京)ニュース、**五〇**(新京)ニュース (大連) 中等補洲 (レュード) 管絃樂、一(レコード) 管絃樂、一(レコード) 管絃樂、一(レコード) 管絃樂、一

校上級生が母園への修學紙 行に参り、幾多の見學を重 れて歸つて參りました。其 れて歸つて參りました。其 の生々しい印象を偽らぬ彼 りますが、或は宮城の廣場 りますが、或は宮城の廣場 などを次々に物語ります中 に「特に感心した話は何 か」と聞きますと、多数の 者が殆ど異口同音に述べま す事は、時局にふさはしき

ふの

番組

| 新京放 送員| | 新京放 送員|

酒级

櫻

新京

櫻屋商店

大港船のお知入港船のお知

五、二〇(奉天)ニュース 演響「鮮語」

高シュペー號の性能は噸数 一萬噸、速力廿六節、備砲 十一吋砲六門、五・九吋砲 八門、四・一吋砲六門その 他十八門、水雷邊射管(二 十一吋)入門、旅鏡距離一

かのひとう

献立 の、五〇(哈爾濱)料理

切なところになって 公園も見玉公園

(三遊亭金馬) 三〇(東·新) 三〇(東·新) 一〇(奉·連) 一〇(東· 連)

大きな建物は満州圏の色 だ其の他海上ビル、康徳會 を其の他海上ビル、康徳會 百貨店も費山、三中井、 でも人がいつばい入つてゐ

一、四の(新京)食料品 一、四の(東京)經濟市況 一、西九(東京)時報 一、市九(東京)時報 つ、〇一(新京) 世の演览(レ

京無線 藤久男) 白の火ビア)白の火ビア)白の火ビア)白の火ビア)白

八、三〇(東京)時局談話 「百億貯蓄は果して出来 るか」願民貯蓄奨陥局次 長木内四郎 本有三原作、出口次郎脚 本有三原作、出口次郎脚

苗沙縣



福座新道 (統町消防署横東入)

ください・増刷不可能 奉仕。早くくの見込みです!

上手な洗髪法 ゆすぎ水に油は禁物

た昔のものム方が氣構へから申しまして敷等上なわけです。なほ家長は紋付に衿を着けますがこれも前記のやうに職びです。しかしシワだらけの着物で機對にでるなりのことです。しかしシワだらけの着物で機對にでるな

るますし、検や寒氣で頭皮 も毛髪も乾きますから、洗 にすることです。又洗髪料 にすることです。又洗髪料 にすることです。又洗髪料 らうと思つて定量以上に用 らうと思つて定量以上に用 らるも、毛を赤くし、フケ を出すばかりで何にもなり を出すばかりで何にもなり を出すばかりで何にもなり 。回数は月に二回ぐ ・毛を赤くし、フケ ばかりで何にもなり はかりで何にもなり 等がいたくその胸を打たれげて居る姿に接して、彼女

○――よく、艶を失はず、 しつとりと洗上るやうにと しつとりと洗上るやうにと を作つて見ませう、1 季節の野菜類や鳥賊! 大根とその霊、鳥賊など 季節料理\*\*

で正分に切り、まを五分に切り、ま 人根は機にきつ

がにきつてこれも 腫もみをかけます、

鳥賊も機に国

時、將兵の看護慰問に身を一株に彼のノモンハン事件當 を耳にするのでありまというと致して居る時間になられる男性があ

即日賣切れ

空前の

振東京 一・ 八神 〇田

友

八大附錄的特價八十五錢

0 豫約 お早 0 申込み

0

種原神宮、

げられる姿に接しては屢々

國

威宣揚 武運長久

天神宮屋原神宮 **汽汽** 面 日 出 船 車 費 數 發

百四十五圓

によつては給身の大第ごこと。 ある私だつた。 五人の先輩は 五人の先輩は といつてゐた。五人の先輩はは、チチハルには珍しい地は、チチハルには珍しい地は、チチハルには珍しい地は神情であるといつてゐる。他は時情であるといつてゐる人間や、他は正直者だといってゐる人間や、他は正直者だといってゐる人間や、他は社會ながといつてゐる人間や、他は社會ながといってゐる人間や、他は社會ながといってゐる人間や、他は社會ながといってゐる人間や、他は社會ながといってゐる人間や、他は完教家であるといって

作品の大きない。

一き後は何者か、私とは二三度道ばたで立話をしてみただけの男でしかないしなんな仕事をやつてゐるのかもはつきりと判らない男がはかったがはあった。私一人だけが感じてゐるを持つた男ではないか。私はあらんに對ひ合つてゐるを報い、無話しいなかでにあつた。彼の妻から他の方に神經を向けて仕ないかがある。我の神経は好いなかであった。彼の妻から他の方に神經を向けて仕ないかがある。我の神経は好いなかであった。彼の妻かがどちらかであった。彼はないなかで絶命して仕舞ふかどちらかであった。彼は

「そりやあの人は、漢の幼れです。です。 関東で、親同志内々口約束もしたらし上でです。ですが、僕の家が破産した時、が、僕の家が破産した時、か、僕の家が破産した時、か、僕の家が破産した時、かです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。それを突然貴女がんです。

北京

いいい

劣に酸む。海港の瞳の好え

·2 %

灯のたがれ。橙台。

展を開けた瞬間、蒼ざめ た秋本の顔が、大きく映つ て、限めくやりに美緒子は 立すくんだ。みる (一大き 立すくんだ。みる (一大き

「他に誰が好きだとか言ふ なんですわ。もし、結婚式 なんですわ。もし、結婚式 を擧げるのでも、すぐ途中

もし、結婚式 もし、結婚式

醫學博士市橋貞三

私であつた。五十個といふ大金を詐欺漢に率はれたのは極く最近のことで、五人の先輩を逃げかくれしなければならなくなつて仕舞つればならなくなつて仕舞つたれだ、私は眞人間でなかつたのだ。 例の詐欺漢は私のとこに 平気でやつてきた。彼は言 

俺は船乗 箱 男

船

おくさらいつて私の家に 説な位る人の心を透察する 説な位る人の心を透察する

(日 曜 本)

こ時通して貰へないだ

はない。其處で働いて借りたお金は返へさうと思つてゐる。それ迄辛抱してゐて賞ひたい。それはそれとしてひたい。それはそれとして改可言での旅銀少々ほど融通できないだららか、さらして戴くと質に好都合だけど。」

秋本は、火の中う

障つてくる。権力を肩にひつけて何かを命令する時には躊躇することなく、無論 整考や判断なぞに觸れることなしに飛びかかつて行ってはげしい 闘ひを演ずる。 私の雨原には物凄い力がある悪魔に授つた力であるかも知れない。「暴力」といふも知れない。「暴力」といふも知れない。「暴力」といふも知れない。「最大概はこの暴かれる。 社の前に倒された。相手は私の敵ではながつた。

でらないで…

話せば蛇度解る事だと云 が異に、葉観すらして居た が表なく心細さだ。しか し、彼はそれでも希望は捨

大利根

りるに店業

里 月下。步哨線 な姑 娘

守 1

日記 は作す目がに野物が形を、どれた。この中の現実ン人とのな数はよりのこいそしいり機会 との脚で気に合う質が なか確目効 らな方 たし

> 0 6

電話③二七九二番與安大路四一三號地 大松號支店



矯正に の強化を置らなくてはなりません。今からエビオス錠を連用して胃腸機能 きな導因となって居る な いつもエビオス錠が選れるわけです。 

因となつて居る慢性的の胃腸病…その 日本人の體位低下に大 態 れる のも 間消養ンマニニ・ロボッティヒテブ 麥本日大 都兵五邊田 駐蘇式和 EB SU

海鳥れむる。リラの

西谷正夫

とほ

なかしの夢。 あ

なしい愛の後

V

類。冴え冴えとくちづけて海の靜謐。桃色に映す白い

白き海港

替れる、 夢を捨てる。 ※※※

る。碧い

波ばかし

げ追ふ。

んです。こんな時、女つ

「僕、留守中に失禮だと思しだった。

「僕、留守中に失禮だと思しだった。

「でもねえ、秋本さん。以

「でもねえ、秋本さん。以

「でもねえ、秋本さん。以

「でもねえ、秋本さん。以 しなければいけないない。私 たいかしらつて、ないかしらつて、ないかしらつて、ないかしらつて、ないかしらつて、ないかしらって、ないかしないないがあるかない。 もお節介はもお節介は

おいて、彼は胸を轟かせた。 「私が淋しがつて居ると、いて、彼は胸を轟かせた。」「私が淋しがつて居ると、いて、彼は胸を轟かせた。」「私が淋しがつて居ると、たちの人からその話を聞いた」といる人間ちやないんです。 しょうと思つたのです。 しょうと思つたのです。 しょうと思つたのです。 しょうと思った、から 自分が不思議に思へたから しくて暮らなくなるんです いでも止めたんです。それが 精局、私は人を愛す事は出 から 自分が不思議に思へたから んですのよっ それが、何とも思はずに数 で、揺れて居る炎や、何時 をへてやれさらな自分が、お の間にか翳つて居る山を見 かしいと思つたのです。そ た時の方が、泣きたい位動 かしいと思つたのです。そ た時の方が、泣きたい位動 か

なる。彼は失望してゐる。私なる。彼は失望してゐる。私なる。彼は失望してゐる。私なの眼には、彼の能地師の相なの眼には、彼の能地師の相ない。だが彼はそれと中國の金子が映つてゐなかつた。私の上に氣の毒な者であった。本田立てした私である。私できなかつた。結局は、妻のても彼は五十圓の金子で教し、五人の先輩を傷る んだと私には繪に横いにはつきりと解る。して 私は十分間と経たない に彼の要望を「OK」 がは泣いてゐる。彼は苦しん んでゐる。彼は失望してゐる

菊

物

殘

築地 明

名月 赤

る。胸ふせて。まつさをな癖 る。胸ふせて。まつさをな癖 女の愛情の散步である。 黄 晋

### 險保命生な利有實確礎の亞興

## 社會互相險保命生田代手









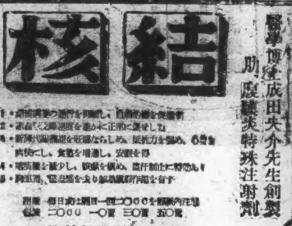












・胡田博業の港門を列除し、自衛指揮を促進者 2・家和で心障逆度を進かべ正常に基せしな 4・解除代職機能を犯罪ならしめ、抵抗力を認め、の意象 **責任にし、食動を増進し、安徽を得** ・暗災機を減少し、映像を構め、進行制止に特効もり 》·阿亚洲,包含维女士与解除原则中国女有于

開業 毎日約1期日-〒20001日第八年第 会議 2000 -〇〒 三〇首 五〇巻 植村製器所 咖啡菜

I

京

五

進を機型来の は根拠に異め も活り



新宗名 置る



しま 振替口座

40







新

事施工精爲

| | 線山鉄道用機械、土木道路用機械試験機及配置 | 線山鉄道用機械、土木道路用機械試験機及配置



奉天铁克

ギッ

コーマン器油の姉妹品

# 澁谷新治安部次長着任

も第一線外動々務に服する もので管下客場に配置される人員は左の通りである 〜順天(三名)→四通貨である (六名)→四通貨である ・長通路(一名)→寛建 ・長通路(一名)→寛建

けム國務院で開會

總服役制委員會

を下帝は生

電金本配で盛大な社群が高端へ本配で盛大な社群が、二十二日午後二時か青京、二十二日午後二時か 桑折少將歸任

統制問題

満の意見一致

愈よ明春より實施

は大體左の一一、

掲 分 七 去る十月、 七 士一回師 単等被数 申 が 施 要等を 数 申

知さものである 一、政府關係及び特殊會社 の知き荷くも政府に関聯 を有する物件については を有する物件については を有する物件については を有する物件については を有する物件については を有する物件については

一、代理店問題は一應自紙にかべり編を追ぶて改善 する にかべり編を追ぶて改善 にかべり編を追ぶて改善 にかべり編を追ぶて改善 にかべり編を追ぶて改善



引越荷造業

丸重洋行支店 新京富士町四丁目ノ四五番 (保稅) 五四四五番

與亞鑛業事務所

新京東一條/巡四八

諸手續交渉を代行す

年齢を問はず田一書



大学・大学集 大学・大学集

▼ 本 本 権権 を 被 前 、 一 三 四 都 職 業 紹 介 所

多少に拘らず配達致しまず 松竹梅及生花大賣出 吉野町二丁目(金泰前)

電話③三二七二番

お土産に三中井の 豊富取揃 洲色濃や 皆 樣方 へて な に喜ば 居り 珍ら \* L い品力 れる補 ナ

木樹園を設置

温品に

てきた世界的長距離ラン

市公署で立案中



桑田警長慘殺犯 判決言渡し延期

西山は妹の美代子と、同 西山は妹の美代子と、同 西原に恐れながら育つて

胡

同

たのは、何は たのは、何は たのは、何は はいい!」とよの心に、大きい戯の心に、大きい戯の心に、大きい戯

五五五回話電

一倍の情熱を持つて、西口には源作の眼も、美 活に、また新しい希望が一つ加はつたことがられしかった。一覧文がすくすく伸びて、黒い幹を人なつこく光らせたこの女が、屋珠といふ名であることを知つたのは、その翌日であつた。 白粉花のやうにきはやかな化粧からも、不自由な言な化粧からも、不自由な言

お茶道具はお茶道具は

そんな西口を飛鳥山組に そんな西口を飛鳥山組に 投じさせた推進力は、父の 扱作にあつた。源作から父 として叱られた記憶はすく なくとも彼にはなかつた。 なくとも彼にはなかつた。 でみぞがある、父が俺を見 にみぞがある、父が俺を見 にみぞがある、父が俺を見 彼はその日から自分の生

ことは事實だつた。 西口は外しぶりに、人間 から好意ある表情を、見せ つけられて、胸がぎゆつと こみ上げて來るやうに感じ た。

するやうな感情だけでするやうな感情だけです。そんな馬鹿なことが出來なた。へいやしくも兄がした。へいやしくも兄がでは、他は養度自分の心をつたばかりか、却つての深まつて行ぐのが恐の深まつて行ぐのが恐のである。一西日の苦悶は

白崎 海紀(檜)へあれば、見に来てゐる女だーン彼は少しの猜疑もなく、無邪氣に自分を見上げてゐる女に 海視電量 

清水堂鍼灸院 ▲あんま特設

東 学色三 高盟加合組入廠京新 東 製 洋 和 東 東 洋 和 堂 春 長 終

カメラ修理 要な中女給事務員ポーイ其他女中女給事務員ポーイ其他 がイヤ街海ケ枝町楠海とル がイヤ街海ケ枝町楠海とル を領録人の多表と を受換自由」 を要明二丁店 を表しまする。 で表のの多表と 成町二ヶ九銀ベレス 花環一、式 で 現一、式 滿鉄病院東正門前 **今辨慶整** 骨院

3

サック 無化し易く用 生 好 堂 電土町二・一五 電 五回六七 トラックに依る 電話3 六九〇八番電話3 六九〇八番 日本タイプライター株式會社

看板 裝 號四九路程大京新 卷三六一二2 話電 松竹梅の

ポリ

水タイピスト自筆履脈書持参本人来談の事

住友本社新京事 務所電2六九六二

東三條通電3三七〇二番

東京の変します。 一条 通三九

自強結婚媒介部

話金 岩見電話店
\*\*\*
(八島小學校前)
電話3・3 1 3 7 8 販 制温泉図 拉

福祉会及話電 高價 密秘別長・時即融金 入 る あ 用稿 も 最 は 談相 湖 の 影電 入







ス前)

東正四月 東田中央通り (中央通覧景景) 末松接骨院 本松接骨院 電③五三六





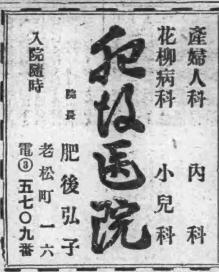












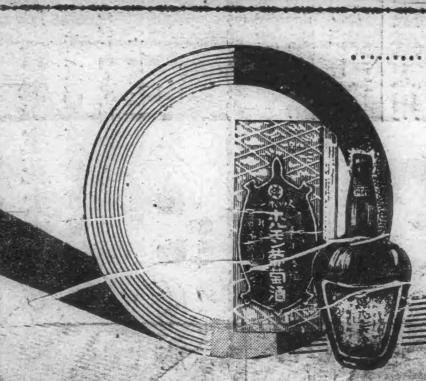


知宴會は三十名様 近四中受けます 長春座前 電(3)6700









劑進增力性 -----に拶挨御の第年

! 本一の此もにふ貰もにる贈

ンモルボンボツス

社會名合造酒洲滿京新元賣